

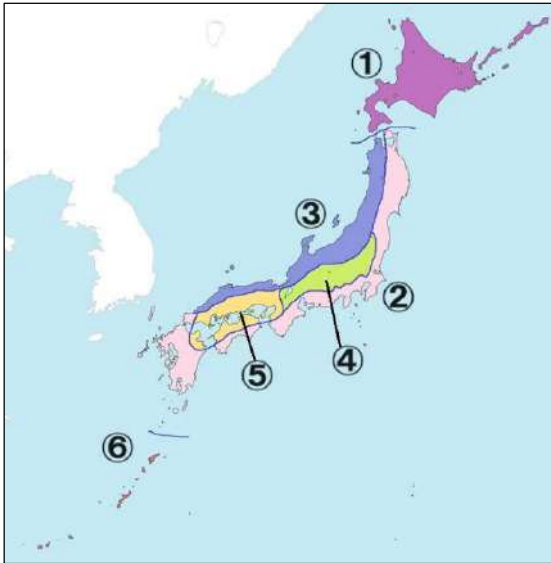
日本の気候区分. 1

名前

解答

解答

問1 下図は日本の気候を6つに分けた図である。①～⑥の気候名を答えよ。



① 北海道気候

② 太平洋側の気候

③ 日本海側の気候

④ 内陸性の気候

⑤ 瀬戸内の気候

⑥ 南西諸島の気候

問2 北海道の気候について、つぎの()で正しいものに○をつけよ。

北海道の気候は(春・夏・秋・冬)が長く、(春・夏・秋・冬)が短い。

冬の寒さが特に厳しいのは(内陸部・沿岸部)で、夏は(黒潮・親潮)の影響で(日本海・太平洋)側が涼しい。

台風や梅雨の影響が(大きく・少なく)、雨が(少ない・多い)。

問3 太平洋側の気候について、つぎの()で正しいものに○をつけよ。

太平洋側の気候は、夏は(北西季節風・南東季節風)の影響で、雨が(多く・少なく)、

(からっとしている・蒸暑)。冬は(かわいた・湿度の高い)(北西季節風・南東季節風)の影響で、(雨・晴れ)の日が多い。

九州地方、四国地方、紀伊半島南部では、梅雨と台の影響で雨が(多い・少ない)。東北の三陸地方では夏は(暑く・涼しく)沖合いの(黒潮・親潮)の影響で(フェーン現象・冷害)が起こることもある。

問4 日本海側の気候について、つぎの()で正しいものに○をつけよ。

日本海側の気候は、夏は(北西季節風・南東季節風)が山地をこえてくる。(乾燥した・湿度の高い)この

風は(高温・低温)であり、気温が異常に(上がる・下がる)、(フェーン現象・冷害)が起きる。

(雨・晴れ)の日が多い。

冬は(北西季節風・南東季節風)の影響で(雨や雪・晴れつづき)が多く、気温が(高い・低い)。

